

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第1区分

【発行日】平成25年10月24日(2013.10.24)

【公表番号】特表2013-504514(P2013-504514A)

【公表日】平成25年2月7日(2013.2.7)

【年通号数】公開・登録公報2013-007

【出願番号】特願2012-529868(P2012-529868)

【国際特許分類】

C 0 3 C	15/00	(2006.01)
C 0 3 C	3/093	(2006.01)
C 0 3 C	3/095	(2006.01)
C 0 3 C	3/091	(2006.01)
C 0 3 C	3/089	(2006.01)
C 0 3 C	3/083	(2006.01)
C 0 3 C	3/085	(2006.01)
C 0 3 C	3/087	(2006.01)
G 0 9 F	9/30	(2006.01)

【F I】

C 0 3 C	15/00	Z
C 0 3 C	3/093	
C 0 3 C	3/095	
C 0 3 C	3/091	
C 0 3 C	3/089	
C 0 3 C	3/083	
C 0 3 C	3/085	
C 0 3 C	3/087	
G 0 9 F	9/30	3 1 0

【手続補正書】

【提出日】平成25年9月6日(2013.9.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

少なくとも1つの粗面化表面を有するガラス物品であって、前記少なくとも1つの粗面化表面が、約10nmから約800nmまでの範囲内の平均RMS粗さを有し、前記ガラス物品が、90未満の反射画像鮮明度および40%未満の透過ヘイズを有することを特徴とする、ガラス物品。

【請求項2】

前記少なくとも1つの粗面化表面が、複数のトポグラフィーフィーチャーを含み、前記複数のトポグラフィーフィーチャーが、1μmから約50μmまでの範囲内の平均特性最大フィーチャーサイズを有することを特徴とする、請求項1に記載のガラス物品。

【請求項3】

前記ガラス物品が、ディスプレイシステムおよびタッチセンサー入力デバイスのうちの一方の一部分を形成するガラスパネルであり、かつ前記ディスプレイシステムまたはタッチセンサー入力デバイスが、前記ガラス物品に隣接するピクセル型画像表示パネルを含み

、前記画像表示パネルが、前記平均特性最大フィーチャーサイズよりも大きい最小固有ピクセルピッチ寸法を有することを特徴とする、請求項1に記載のガラス物品。

【請求項4】

前記ガラス物品が4モル%未満のCaOを含むことを特徴とする、請求項1～3のいずれか1項に記載のガラス物品。

【請求項5】

前記ガラス物品が5モル%未満のNa<sub>2</sub>Oを含むことを特徴とする、請求項1～3のいずれか1項に記載のガラス物品。

【請求項6】

前記ガラス物品が少なくとも2モル%のB<sub>2</sub>O<sub>3</sub>を含むことを特徴とする、請求項1～3のいずれか1項に記載のガラス物品。

【請求項7】

前記ガラス物品が、少なくとも2モル%のAl<sub>2</sub>O<sub>3</sub>を含むアルカリアルミノシリケートガラスを含み、かつ前記アルカリアルミノシリケートガラスが、前記ガラス物品の少なくとも1つの表面上に圧縮応力層を形成すべくイオン交換され、かつ前記圧縮応力層が、少なくとも350MPaの圧縮応力および少なくとも15マイクロメートルの層の深さを有することを特徴とする、請求項1～3のいずれか1項に記載のガラス物品。

【請求項8】

前記ガラス物品が、アルカリアルミノシリケートガラスを含み、前記アルカリアルミノシリケートガラスが、60～70モル%のSiO<sub>2</sub>、6～14モル%のAl<sub>2</sub>O<sub>3</sub>、0～15モル%のB<sub>2</sub>O<sub>3</sub>、0～15モル%のLi<sub>2</sub>O、0～20モル%のNa<sub>2</sub>O、0～10モル%のK<sub>2</sub>O、0～8モル%のMgO、0～10モル%のCaO、0～5モル%のZrO<sub>2</sub>、0～1モル%のSnO<sub>2</sub>、0～1モル%のCeO<sub>2</sub>、50ppm未満のAs<sub>2</sub>O<sub>3</sub>、および50ppm未満のSb<sub>2</sub>O<sub>3</sub>（ただし、12モル% Li<sub>2</sub>O+Na<sub>2</sub>O+K<sub>2</sub>O 20モル%かつ0モル% MgO+CaO 10モル%）を含むことを特徴とする、請求項1～3のいずれか1項に記載のガラス物品。

【請求項9】

前記ガラス物品が、アルカリアルミノシリケートガラスを含み、前記アルカリアルミノシリケートガラスが、60～72モル%のSiO<sub>2</sub>、9～16モル%のAl<sub>2</sub>O<sub>3</sub>、5～12モル%のB<sub>2</sub>O<sub>3</sub>、8～16モル%のNa<sub>2</sub>O、および0～4モル%のK<sub>2</sub>O（ただし、比（Al<sub>2</sub>O<sub>3</sub>（モル%）+B<sub>2</sub>O<sub>3</sub>（モル%））/（改質剤（モル%））>1、かつ前記改質剤は、アルカリ金属酸化物およびアルカリ土類金属酸化物からなる群から選択される）を含むことを特徴とする、請求項1～3のいずれか1項に記載のガラス物品。

【請求項10】

前記ガラス物品が、アルカリアルミノシリケートガラスを含み、前記アルカリアルミノシリケートガラスが、61～75モル%のSiO<sub>2</sub>、7～15モル%のAl<sub>2</sub>O<sub>3</sub>、0～12モル%のB<sub>2</sub>O<sub>3</sub>、9～21モル%のNa<sub>2</sub>O、0～4モル%のK<sub>2</sub>O、0～7モル%のMgO、および0～3モル%のCaOを含むことを特徴とする、請求項1～3のいずれか1項に記載のガラス物品。